

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000508
事業所名	グループホーム荒子の郷

#### 【重点項目への取組状況】

重 点 項 目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域の盆踊りは今年も中止でした。夏祭りやクリスマス会など事業所の催し物には町内の子ども会の訪問が例年ありますが、こちらも自粛です。それでも子どもたちからは折り紙で飾り付けた絵馬やコースターが届き、事業所からもお菓子の返礼をおこない、会えずともお互いの存在を感じあう機会はありました。	○
重 点 項 目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	コロナ対策として運営推進会議は内輪開催で縮小、法人理事長（事業所協力医）、職員、調剤薬局の少人数で隔月開催を続けています。運営推進会議には行政の出席が必須なこともあります、地域包括支援センターには議事録に返信シートを同封していることから、諸所意見ももらっています。	○
重 点 項 目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	事業所ではNAGOYAかいごネットは都度確認しており、また名古屋市からもマスクが年数回届いています。管理者は在宅介護の家族会に向けた認知症の講義を頼まれたり、キャラバンメイトの講師依頼があるものの、コロナ禍以降は打ち合わせ程度に留め、大勢の中には入らないようにしています。	○
重 点 項 目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	コロナ禍の状況によって面会は安全性を鑑み変化させています。法人としては「まだ早いのでは」との意向でしたが、直接家族や利用者本人の気持ちを見つめている事業所では「早く会わせてあげたい」と、法人にかけ合いちょうど昨日から再開しています。そのような態勢ですので、アンケートには「明るく、親切…」と綴られ評価も上々です。	○
重 点 項 目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		○
総合評価		○

【備考欄】

◀ 0114 ▶ 0115 ▶

#### 1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
  - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
  - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
  - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

## 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

### 【過去の軽減要件確認状況】